

## プログラム

第 10 回日本静脈学会 瀬戸内・西日本支部総会

平成 29 年 4 月 2 日 (日) 9:30~15:30

当番世話人 山内秀人 ((医) 山内循環器クリニック)

会場 ホルトホール大分 (大会議室)

〒870-0839 大分県大分市金池南 1 丁目 5 番 1 号

<http://www.horutohall-oita.jp/>

一般演題：講演 8 分、質疑 4 分

## プログラム

9:30~9:40 開会式

Session 1 9:40~10:20 座長 杉山 悟 先生

(1) 看護師の下肢静脈機能の日内変動と弾性ストッキングの効果

広島逡信病院 長村由加利、長谷部真由美、塩地由紀、桐原有紀、高村由美子、久保恭子、松原 進、杉山 悟

(2) 透析用内シャント作成の超音波検査 - バスキュラーラボの業務軽減の試み

川崎医科大学 心臓血管外科<sup>1</sup>

川崎医科大学附属病院 中央検査部<sup>2</sup>

妹尾頭祐<sup>2</sup>、田淵 篤<sup>1</sup>、正木久男<sup>1</sup>、柚木靖弘<sup>1</sup>、渡部芳子<sup>1</sup>、岩崎隆一<sup>2</sup>、種本和雄

(3) 伏在静脈を温存するという考え方

松阪おおたクリニック 草川 均

Session 2 10:20~10:50 座長 白石恭史 先生

(4) 右大腿動静脈瘻による左下腿巨大潰瘍発症例

福岡山王病院 血管外科 星野祐二

(5) 静脈性潰瘍の発生部位と静脈逆流部位の関連

山口大学医学部器官病態外科学  
末廣晃太郎。

Session 3 10:50～11:20 座長 八杉 巧 先生  
(6) 当院における静脈性潰瘍症例の検討

白石血管外科クリニック 白石恭史

(7) 伏在静脈不全に対する双方向焼灼術：Two Way Ablation 法  
熊本血管外科クリニック  
宇藤純一

【 11:20～11:50 展示機器見学、会場整備、連絡事項伝達 】

★ (株) インテグラル 共催 ランチョンセミナー 12:00～13:00  
座長 山内秀人

『究極の下肢静脈瘤レーザー治療を求めて』  
お茶の水血管外科クリニック院長 広川雅之 先生

★ 教育講演 13:10～13:40 司会 山内秀人

『膝窩・ふくらはぎのエコー』

広島逓信病院 放射線室 松原 進 先生

★ 内田發三先生のご紹介 諸圀眞太郎 先生 13:40～14:00

★ 特別講演 14:00～14:30

『下肢静脈瘤診療の歴史』

日本静脈学会理事長 岩井武尚 先生

Session 4 14:30～15:00 座長 春田直樹 先生

- (8) 工夫が必要な圧迫療法への取り組み  
～看護師の実技チェックと実例から現状を評価して～

医療法人社団 仁鷹会 たかの橋中央病院 住田 恵理、  
塚田 直美、大藤 優子、浜崎 友加

- (9) 各バンテージ療法における圧力変化の調査

坂田血管外科クリニック 井上由美子 坂田雅宏

Session 5 15:00～15:30 座長 田淵 篤 先生

- (10) 血管内焼灼術の再疎通例の検討

洛和会音羽病院脈管外科 武田亮二  
検査部 小山真理子 増田衣里 牛山多恵子

- (11) 再手術症例の術前後の VFI の検討

(医) 山内循環器クリニック 山内秀人

k

15:30～ 閉会の辞

『下肢静脈瘤診療の歴史』

岩井武尚（いわい・たけひさ）

慶友会つくば血管センター センター長

NPO 法人バージャー病研究所 所長

東京医科歯科大学名誉教授

日本静脈学会理事長